

令和5年度第3年次編入学入試問題

(2次募集)

看護学専攻 専門科目・外国語(英語)

入学試験問題, 出題意図及び正解・解答例

※入試問題の公表は, 著作権の関係で一部を空白にし, 引用箇所等を記述して掲載しております。

※正解・解答例は一義的な解答(解答例)を示せるもののみを公表しております。
また, 記述の問題等一義的な解答(解答例)が示せない場合は, 出題意図のみ公表しております。

令和5年度

信州大学医学部保健学科

第3年次編入学入試 試験問題

(2次募集)

専門科目・外国語（看護学専攻）

注意事項

1. この問題冊子は試験の合図があるまで開かないで下さい。
2. この問題冊子のページ数は表紙を除いて7ページです。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所等があった場合は申し出て下さい。
3. 問題冊子の余白は、必要に応じて下書きに使用して下さい。
4. 解答用紙の枚数は6枚で、問題冊子と別になっています。
解答用紙は問題ごとに別になっていますので注意して下さい。
5. 解答はすべて解答用紙の指定されたところに記入して下さい。
6. 受験番号は解答用紙の指定されたところすべてに必ず記入して下さい。
決して氏名は書かないで下さい。
7. 解答用紙は持ち帰らないで下さい。
8. 問題冊子は持ち帰って下さい。

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（問題用紙）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

I

問題1

以下の文章を読み、（ ）内に入る適切な語句を下の枠内から選んで記入してください。

- 1) 血液分布異常性ショックはウォームショックとよばれ、アナフィラキシーショック、（ ① ）ショック、（ ② ）ショックがある。
- 2) 術後に創部や手術部位にドレーンを挿入してドレナージを行う目的には、（ ③ ）ドレナージ、情動的ドレナージ、（ ④ ）ドレナージの3種類がある。
- 3) 術後3日目頃より、抗利尿ホルモンや（ ⑤ ）によって体内のサードスペース (third space) に貯留していた非機能的細胞外液が体循環系に戻り、尿量が増加、尿比重が低下する（ ⑥ ）がみられる。
- 4) 患者が医療者の推奨する方法に同意して、服薬、食事療法、ライフスタイルの改善を実行することを（ ⑦ ）という。
- 5) 点滴静脈内注射による抗がん薬投与中には、（ ⑧ ）に注意する。この予防として真っ直ぐで太い血管を用いることが望ましく、部位は（ ⑨ ）を第一選択として穿刺する。
- 6) 将来の意思決定能力の低下に備えて、自分が望む医療ケアについて前もって考え、家族や医療者と繰り返し話し合っって共有する取り組みを（ ⑩ ）という。

ノルアドレナリン	ソマトスタチン	アルドステロン	リフィリング			
リモデリング	リアクション	レディネス	アドヒアランス			
パートナーシップ	セルフケア・エージェンシー	アドバンス・ケア・プランニング				
手背	前腕	下腿	血管外漏出	口内炎	低血糖	心原性
体液喪失性	敗血症性	出血性	神経原性	経皮的	手術的	
予防的	治療的	姑息的				

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（問題用紙）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

問題2

以下の文章の下線部について、正しいものには○、間違っているものについては適切な語句を記入してください。

- 1) 血液ガス検査でpHが7.30、 PaCO_2 が異常の場合、代謝性アシドーシスと判断できる。
- 2) 肺機能検査（スパイロメトリー）で%肺活量（%VC）が85%、1秒率（ $\text{FEV}_{1\%}$ ）が63%の場合、拘束性換気障害と判断できる。
- 3) X線検査の援助において、安全管理の際に有用となるのが放射線防護の3原則である、遮蔽、距離、時間である。
- 4) 脊髄造影（ミエログラフィ）は腰椎穿刺によりクモ膜下腔に造影剤を注入する検査であり、検査後に髄液圧が上がるため、意識障害やショックに注意する。

問題3

以下の文章を読み、（ ）内に入る適切な語句を記入してください。

- 1) 呼びかけに反応しない患者に痛み刺激を与えたところ、かろうじて開眼した。この患者のジャパン・コーマ・スケール（Japan Coma Scale : JCS）による評価は（ ① ）である。
- 2) 術後1週間前後から始まる、食欲も増進し、体力も回復する生体反応は、4相のムーア（Moore）の術後患者の回復過程で（ ② ）期にあたる。
- 3) 抵抗を加えなければ重力に抗して関節運動が可能な場合の徒手筋力テストの結果は（ ③ ）/5である。
- 4) 強い疼痛や灼熱感を伴い水疱の形成を認める場合、熱傷深度は（ ④ ）度に分類される。

問題4

ラザルス（Lazarus）らは、ストレスに対する対処（コーピング）方略を情動中心型コーピングと問題中心型コーピングに分類しています。それぞれに該当する対処法を1つずつ記入してください。

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（問題用紙）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

II

問題1

以下の文章の（A）～（K）にあてはまる最も適切な語句を、下欄の選択肢から選び、該当する番号を記入してください。同じ番号を、複数回選択することができます。

- 1) 1975（昭和50）年以降、母親の年齢階級別出生率は、20代では（A）、30代では（B）、40代では（C）している。
- 2) （D）第16条には、妊娠の届出をした者に対して、（E）が母子健康手帳を交付しなければならぬと規定されている。
- 3) （F）の目的は、雇用分野における性別による差別の解消である。
- 4) 妊娠中は血液凝固系が（G）し、線溶系は（H）傾向である。
- 5) 妊娠中の生理的変化に伴う不快症状である便秘は、（I）が腸の蠕動運動を減少させることで弛緩性便秘を来すことが原因である。
- 6) 分娩後の母体の子宮筋の収縮を促すホルモンは（J）である。
- 7) 閉経後の女性の骨量減少は（K）の低下によって起こる。

<選択肢>

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|---------|
| ①亢進 | ②抑制 | ③不変 | ④低下 |
| ⑤上昇 | ⑥エストロゲン | ⑦プロゲステロン | ⑧プロラクチン |
| ⑨オキシトシン | ⑩卵胞刺激ホルモン | ⑪黄体形成ホルモン | ⑫アンドロゲン |
| ⑬産婦人科医師 | ⑭市町村 | ⑮保健所 | ⑯労働基準法 |
| ⑰育児・介護休業法 | ⑱母子保健法 | ⑲男女雇用機会均等法 | |

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（問題用紙）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

問題2

以下の1)～7)に答えてください。

- 1) 妊娠期に関する記述で誤っているものはどれか。
 1. 受精は精子と卵子との融合である。
 2. 妊娠中の喫煙は胎児に神経管形成障害を起こす。
 3. 妊娠高血圧症候群では胎児発育不全になりやすい。
 4. レオポルド触診法の第1段で殿部が触れる場合の胎位は、頭位である。

- 2) 経膣分娩の正常な経過で最初に起こるのはどれか。
 1. 発露
 2. 排臨
 3. 子宮口の全開大
 4. 児頭の娩出
 5. 胎盤の娩出

- 3) 分娩期に関する記述で誤っているものはどれか。2つ選び、記入してください。
 1. 早産の定義は、妊娠22週0日から36週6日までの期間における分娩をいう。
 2. 分娩第2期は、破水から胎児が娩出するまでの期間である。
 3. 第1回旋では、児頭の矢状縫合は、母体の骨盤横径に一致し、小泉門が先進する。
 4. 子宮筋腫は原発性微弱陣痛の原因である。
 5. ストラスマン徴候は、恥骨結合直上の腹壁を手で骨盤内に圧入した際に、膣外に出ている臍帯が膣内に戻らない徴候である。

- 4) 産褥1日に行う子宮復古を促進するケアはどれか。
 1. 排尿を促す。
 2. 安静臥床を促す。
 3. 下肢の挙上を促す。
 4. 腹部に温罨法を行う。

- 5) 新生児の呼吸の生理的特徴で適切なものはどれか。
 1. 口呼吸が主である。
 2. 胸式呼吸が主である。
 3. 成人に比べて肺のガス交換面積が大きい。
 4. 周期性呼吸がみられる。

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（問題用紙）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

- 6) 生後4日の新生児の状態ですべて正常を逸脱しているのはどれか。
1. 黒色の便が排泄されている。
 2. 体重減少が7%である。
 3. 排気とともに少量の母乳を吐く。
 4. 臍帯が乾燥している。
 5. 体温が37.2℃である。
- 7) 不妊について正しいのはどれか。
1. 生殖年齢の男女が妊娠を希望し、6か月間、避妊せずに性生活を行うが、妊娠の成立をみない場合を不妊という。
 2. 不妊治療開始に伴い、養子縁組に関する情報提供を早めに行う。
 3. 配偶者間の体外受精に要する費用の公的な助成制度がある。
 4. 女性の年齢と不妊症の治療効果は関係しない。
 5. 不妊の男性側の原因は7割程度である。

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（問題用紙）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

Ⅲ

問題1

精神保健福祉法について、下記の文章の（ ）内に適切な語句を記入してください。

- 1)（ ① ）入院の場合、地域生活への移行を促進するため、管理者は入院後（ ② ）日以内に退院後生活環境相談員を選任しなければならない。
- 2)措置入院は（ ③ ）のおそれがあると、2名の（ ④ ）が診断したときに入院となる。
- 3)精神保健福祉法に基づく、精神障害者の生活を支える制度に精神障害者精神保健福祉手帳制度がある。この手帳の判定を行っている機関は（ ⑤ ）である。

問題2

精神障害の診断・統計マニュアル第5版（Diagnostic and Statistical Manual of Mental Disorders：DSM-5）での急性ストレス障害の診断基準には、5つの症状の領域が含まれています。この5つの領域を答えてください。

問題3

以下の文章の（ ）内に適切な語句を記入してください。

精神障害からのリカバリーには当事者・家族による相互支援が重要である。同じような課題に直面する人が互いにサポートしあうことを（ ① ）という。①の活動を行う人を（ ② ）と呼ぶ。資格を必要とするわけではないが、都道府県または政令指定都市によってその養成のための研修も行われている。自助グループによる活動も相互支援の一つであるが、その起源は1935年に米国で2名のアルコール依存症者によってはじめられた（ ③ ）であるとされている。ほかにも薬物依存症者による（ ④ ）、摂食障害のための（ ⑤ ）などがある。

問題4

精神障害の当事者がリカバリーのために使うツールに元気回復行動プラン（WRAP：Wellness Recovery Action Plan）があり、その行動プランの一つにクライシスプランがあります。クライシスプランは当事者が自分の調子が悪くなって、完全にコントロールを失ってしまったとき（クライシス）に、周囲に依頼しておくためのものです。クライシスプランでは、9つの項目があげられています。そのうちの4つは、「薬を処方してくれる医師や薬局の情報、医療・保健・福祉関係者の連絡先など」「自宅でのケア、一時休養のためのプラン」「病院（入院を希望する病院）」「他者からの援助（してほしいこと）」です。クライシスの時にプランしておく残りの5つの項目を答えてください。

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（問題用紙）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

IV

以下の英文を読んで、下記の問いに日本語で答えてください。

引用箇所につき略

- ・ prenatal : 出生前の
- ・ postpartum : 産後
- ・ Caesarean section : 帝王切開術

（出典： The Washington Post
12 percent of women without high blood pressure develop it postpartum. By Linda Searing
<https://www.washingtonpost.com/wellness/2022/12/13/high-blood-pressure-postpartum-women/>
閲覧日 December 13, 2022)

問題1 下線部①を訳してください。

問題2 下線部②を訳してください。

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（解答用紙）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

I

問題1

①		②	
③		④	
⑤		⑥	
⑦		⑧	
⑨		⑩	

問題2

1)		2)	
3)		4)	

問題3

①		②	
③		④	

受験番号：

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（解答用紙）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

問題4

情動中心型コーピング	
問題中心型コーピング	

受験番号：

令和5年度 編入学入試（2次）

試験問題（解答用紙）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

II

問題1

	解答		解答
A		G	
B		H	
C		I	
D		J	
E		K	
F			

問題2

	解答
1)	
2)	
3)	
4)	
5)	
6)	
7)	

受験番号：

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（解答用紙）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

Ⅲ

問題1

①	
②	
③	
④	
⑤	

問題2

1	
2	
3	
4	
5	

順番は問いません

受験番号：

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（解答用紙）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

問題3

①	
②	
③	
④	
⑤	

問題4

1	
2	
3	
4	
5	

順番は問いません

受験番号：

令和5年度 編入学入試（2次）

試験問題（解答用紙）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

IV
問題1

問題2

受験番号：

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（公表用「解答例」）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

I

問題1

①	敗血症性	②	神経原性
③	治療的	④	予防的
⑤	アルドステロン	⑥	リフィリング
⑦	アドヒアランス	⑧	血管外漏出
⑨	前腕	⑩	アドバンス・ケア・プランニング

※①、②の順番は問わない。③、④の順番は問わない。

問題2

1)	呼吸性アシドーシス	2)	閉塞性換気障害
3)	○	4)	下がる

問題3

①	Ⅱ-30	②	筋力回復（同化）
③	3	④	浅達性Ⅱ

受験番号：

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（公表用「解答例」）

令和5年2月27日実施

信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

問題4 出題意図 成人期にある人の対処方法をどう理解しているかを問う問題

情動中心型コーピング	
問題中心型コーピング	

受験番号：

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（公表用「解答例」）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

Ⅱ
問題1

	解答		解答
A	④	G	①
B	⑤	H	②
C	⑤	I	⑦
D	⑱	J	⑨
E	⑭	K	⑥
F	⑲		

問題2

問	解答
1)	2
2)	3
3)	2 5
4)	1
5)	4
6)	1
7)	3

受験番号：

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（公表用「解答例」）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

Ⅲ

問題1

①	医療保護
②	7
③	自傷他害
④	精神保健指定医
⑤	精神保健福祉センター

問題2 出題意図 急性ストレス障害についての基礎的な知識を問う問題

1.	
2.	
3.	
4.	
5.	

順番は問いません

受験番号：

令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（公表用「解答例」）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

試験科目：専門科目（看護学専攻）

問題3

①	ピアサポート
②	ピアサポーター
③	AA (Alcoholics Anonymous) / アルコホーリクス・アノニマス
④	NA (Narcotics Anonymous) / ナルコーティクス・アノニマス
⑤	NABA (nippon anorexia bulimia association) / ナバ

問題4

1	ふだんの、調子のよい時の自分はどのような自分か
2	クライシスサイン（調子が悪くなりそうなときに現れる兆候はどのようなものか）
3	サポートしてくれる人 / サポーター（自分を助けてくれるサポーターはだれか）
4	治療（受けたい治療や避けてほしい治療） / 治療内容
5	クライシスを脱したとき（このプランを使わなくてもよくなる時）はどういうときか

順番は問いません

受験番号：

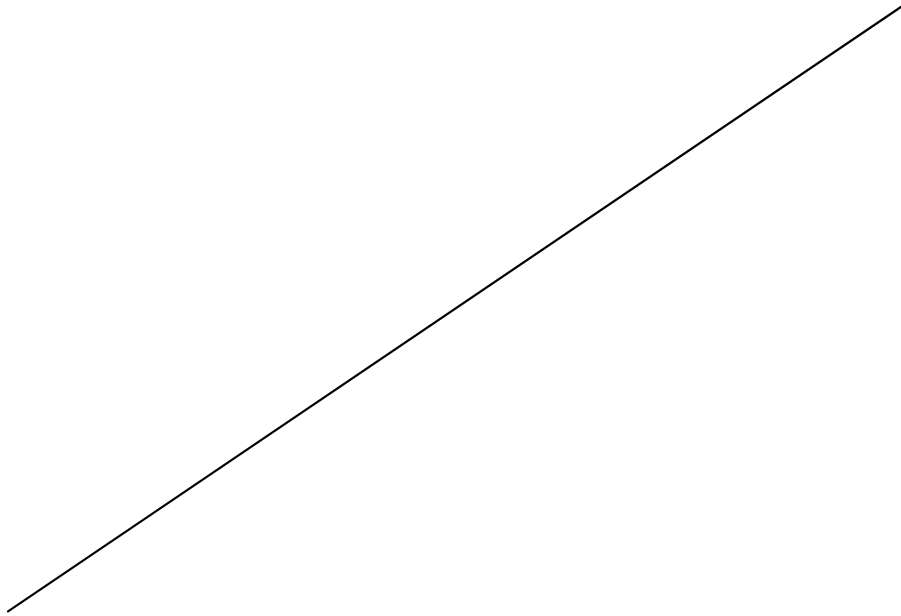
令和5年度 編入学入試（2次） 試験問題（公表用「解答例」）

令和5年2月27日実施
信州大学医学部保健学科

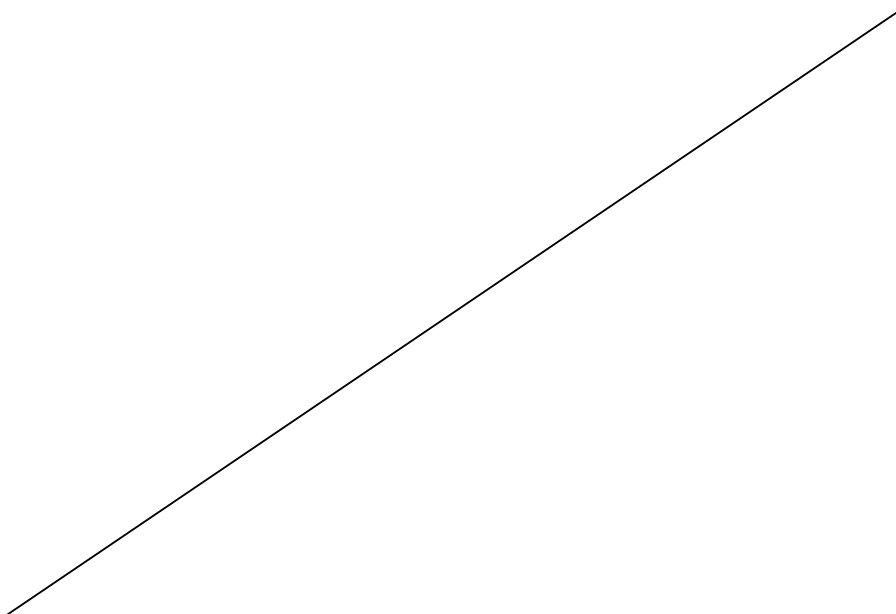
試験科目：専門科目（看護学専攻）

IV 出題意図 産後高血圧に関する米国の新聞記事を用いて、英文を読解し、和訳する能力をみる

問題1



問題2



受験番号：